

「CHINA-HOSPEQ 2017」

第26回中国国際医用機器設備展覧会及び技術交流会
学術シンポジウム開催及び出展報告

2017年9月4日(月)

MTJAPAN 国際委員会

【学術シンポジウム報告】

■開催日時：2017年8月19日（土）14:00～17:00

■開催場所：「北京・国家会議センター」307会議室

■参加者：延べ170名

（内訳：病院 74%、企業 17%、政府 7%、協会 2%）

（内訳：中国 55%、アフリカ 21%、日本12%、南米 7%、モンゴル 4%）

【第26回医療機器展覧会出展報告】

■開催期間：2017年8月18日（金）～8月20日（日）

■開催場所：「北京・国家会議センター」

■出展企業：約200社 来場者数 12,000人超

＜日系企業＞：テルモ、オリンパス、旭化成メディカル、富士フィルム等

＜欧米企業＞：GE、シーメンス、フィリップス、J&J、Accuray等

＜中国企業＞：上海連影、Mindray、東軟医療、マイクロポート等

【日本医療機器テクノロジー協会 学術シンポジウム内容】

■主催：国家衛生計画生育委員会国際交流センター
一般社団法人日本医療機器テクノロジー協会

■後援：公益財団法人日中医学協会、中国日本商会、在中国日本国大使館

■座長：于晓初氏（中国病院協会看護管理専門委員会主任委員、北京協和病院
元副院長、腎臓内科教授）

■挨拶：王 健氏（国家衛生計画生育委員会国際交流センター副主任）

■演題Ⅰ：「日本の医療機器企業による製造販売後の安全管理」
安全性情報委員会 渡辺 秀樹氏

演題Ⅱ：「日本の医療安全の取り組みの現状と将来あるべき姿」
名古屋大学医学部附属病院副病院長/医療の質・安全管理部教授
長尾 能雅氏

演題Ⅲ：「日本の医療安全におけるコミュニケーションの重要性」
北里大学病院医療の質・安全推進室副室長/看護師長（保健師・看護師・薬剤師） 荒井 有美氏

まとめ

座長 于 晓初氏



王 健 副主任



于 晓初 座長



会 場 風 景



長尾 能雅 教授



荒井 有美 副室長



渡辺 秀樹 委員





質疑応答風景



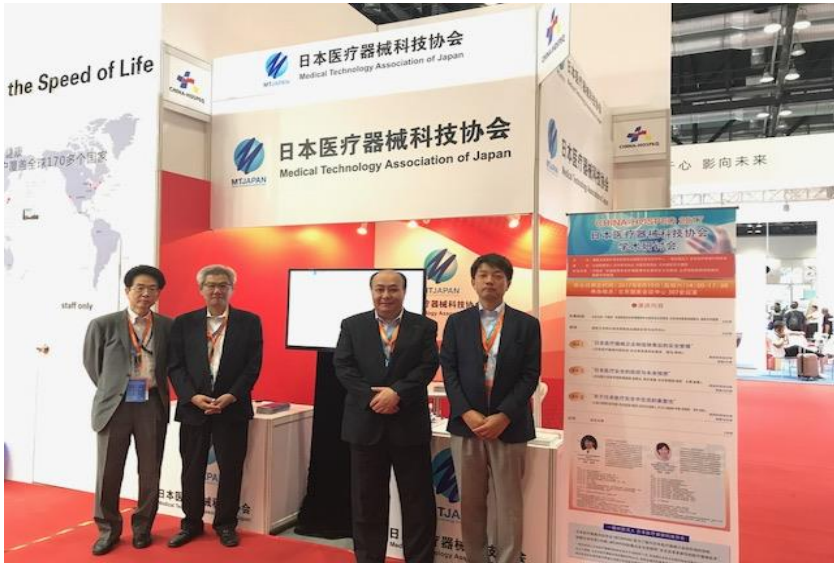
于 晓初 座長



座長、講師、国際委員会メンバー



質疑応答風景



MTJAPANブース



オリンパスブース



旭化成メディカルブース



テルモブース



UNITED IMAGINGブース



東軟医療ブース



GE ヘルスケアブース



フィリップスブース